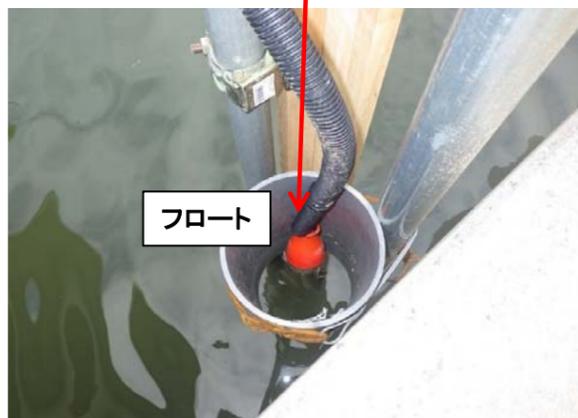


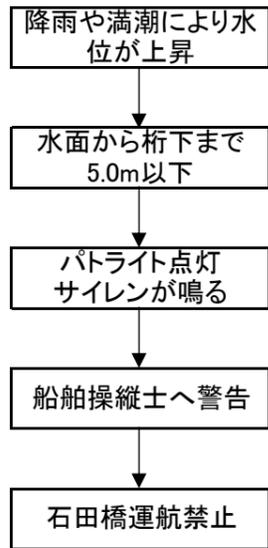
浚渫船運航時における橋の接触事故防止

橋周辺にフロート式水位計を設置する。降雨や満潮により水面が変化する。水面から桁下まで5.0m以下になるとパトライトが点灯し、事前に船舶操縦士へ警告できるように対策する。

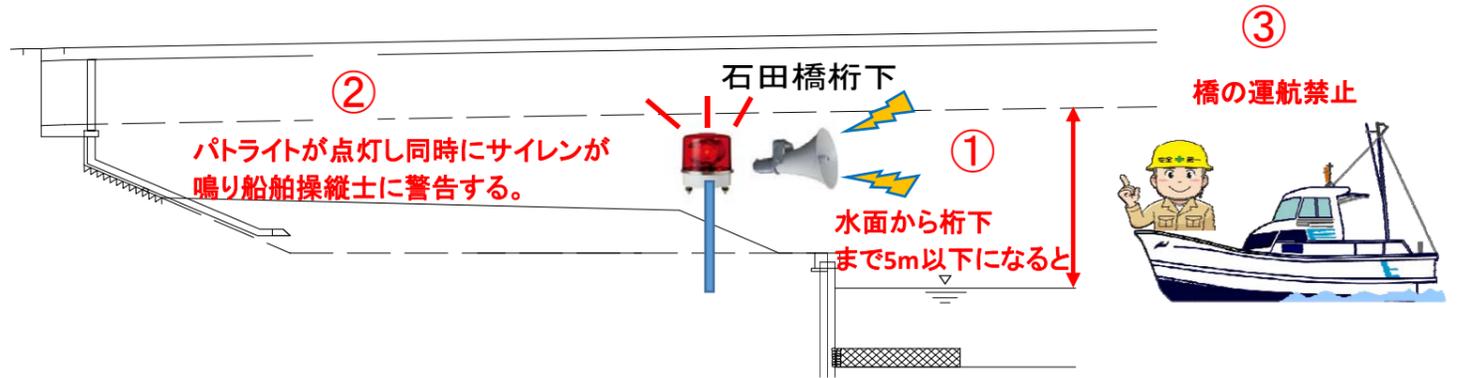


パトライト及び警報器設置状況

水位監視システムフロー



石田橋接触防止対策



橋の2つの橋脚の外周に俵杭を設置し、防護目印及びクッション材とする。



俵杭(スチロバール)材料確認 φ300×L550



俵杭(スチロバール)設置状況